

■意見集計結果

平成31年4月15日から令和元年5月14日までの間、第2次桜川市立小中学校適正配置基本計画(案)について、意見募集を行なった結果、10人から19件の意見の提出がありました。

これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考えをまとめましたので公表します。

提出方法の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数
直接持参	3人
郵便	0人
電子メール	7人
ファクシミリ	0人
その他	0人
合計	10人

※その他、無記名6名

■意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ 適正配置の考え方 について (2件)

件数	意見概要	市の考え方
1	世界は小さな学校小さなクラスへと趨勢しているし、小規模化のデメリットにしても生徒数減少の悪影響は僅少なものだと思います。	桜川市立小中学校の望ましい学校規模や学校配置について、2008年設置の「適正規模等検討委員会」から継続して検討してきた結果、小中学校の適正規模として1学年2学級以上としました。
1	総論的に計画に反対することはありませんが、桃山学園の統合の結果の評価、問題点の考察は、本計画を進めるうえでなされるべきだと思います。	桃山学園統合の評価について確認し、今後の適正配置計画の推進に役立てたいと考えています。

○ 適正配置の方策 について (7件)

件数	意見概要	市の考え方
1	統合は何年度になるのでしょうか。具体的な期日が示されないのが不安です。	今後「第2次桜川市立小中学校適正配置基本計画」をもとに、地域住民、保護者の合意形成がされた学校区から順次進めていきます。
1	当初の適正配置基本計画から年月が経過しました。他市でも統合が進められているので、早めの対応をしていただきたいと思います。	
2	現在、統合・併設の方向のようですが、適度な高台にあり、環境も良いことから、南飯田小学校はそのまま存続していただきたい。やむを得ず統合・併設の場合は、東西中学校統一に合わせて近隣小学校と共に丘陵地を選定して、一貫校とするよう強く要望致します。	
1	猿田小学校は、なぜ今まで未統合のままであったのか、今回の計画で統合の流れが加速した理由を説明することにより、適正配置の主旨がより理解しやすいと思われます。	適正配置計画策定委員会の答申や中学校区ごとの統合に関する保護者アンケートの結果から、複式学級を早急に解消する必要があると考えています。
1	猿田小学校の他2校への統合は、早急に必要状況ではないでしょうか。現状の児童数から大変深刻な状況かと思えます。	
1	桜川・筑西 IC 周辺まちづくりを踏まえた方策では、仮に児童生徒数が増加した場合でも、新たな学校区の建設より、既存の学校を利用する程度が現実的ではないでしょうか。建設費用に係る事業に関しては、20年、50年先の人口推移を踏まえながら慎重に検討いただきたい。	桜川・筑西 IC 周辺地区のまちづくりを踏まえた方策では、児童生徒数の増加とともに、一定規模の維持が見込まれる場合、学校区の検討を行っていきます。

○ 統合後の通学方法 について (3件)

件数	意見概要	市の考え方
1	猿田小学校と羽黒小学校が統合する場合、登下校時にバスなどの利用について、出来る限り力を入れていただきたい。	スクールバス等の通学支援については、公平な基準をもって対応していきます。
1	登校の遠距離化、通学手段の多様化により、送迎バス等の経費の高負担化が懸念されます。	通学支援については、様々な方向から検討していきます。

1	計画案にある急激な出生数の減少を踏まえた方策が具体化する中で、通学路や通学方法が大きく変わることが見込まれます。岩瀬地区は、5小学校を網羅するような公共交通を配置等すれば、通学路、通学方法問題がクリアになるのか、適正配置の検討が必要だと考えます。	通学路の安全対策に努めるとともに、統合により通学区域が広域化することから、通学支援についても検討していきます。
---	---	---

○ 統合後の学童クラブ について (3件)

件数	意見概要	市の考え方
1	学童クラブについては、小学校とのつながりが強いと分離して議論せず、計画案にある適正規模として各学年が2学級以上になることを想定すれば、受け入れ態勢が整備される必要があると思います。	関係部署と調整し、要望に応えられるよう努めていきます。
1	今後合併した学校は、人数が増えることにより、学童保育の門が狭くならないように定員も増やしていただきたい。共働き世帯が増えていると思うので学童保育に入れない子供がなるべく出ないようにしていただきたい。	
1	猿田小学校が他校へ合併の際、学童保育の安全性や定員人数・学年は関係なく必ず入れる形を望みます。	

○ 地域社会の機能低下 について (3件)

件数	意見概要	市の考え方
1	廃校や跡地の活用については、外部の識者の手に委ね、新たにパブリックコメントの実施を要望します。	跡地の有効活用が図れるよう、関係部署と調整し、要望に応えられるよう努めていきます。
2	統廃合をする場合、跡地をどうするか先に決めてからにしていきたい。	

○ その他 について (1件)

件数	意見概要	市の考え方
1	合併の件は、定期的に文書で公表していただきたい。	情報の発信に努めていきます。